



FREE GUIDE

お店のホームページ 公開前チェックリスト30

公開ボタンを押す前に、この30項目だけ見直してください。

小さなお店のための、実践チェックリスト（印刷してそのまま使えます）

この資料に入っているもの

A	基本情報のぬけもれ	6項目
B	スマホでの見え方	5項目
C	問い合わせにつながる導線	5項目
D	信頼してもらえる見せ方	4項目
E	Google登録と計測	6項目
F	公開後の運用	4項目

基本情報のぬけもれ

いちばん多い失敗は、デザインではなく「情報の抜け」です。お客さまが知りたい順に確認しましょう。



01 店名・住所・電話番号は全ページで最新

ネット上のどこを見ても同じ表記（NAPの一致）になっているかも確認。



02 営業時間・定休日は最新

祝日・臨時休業の案内をどこに出すかも決めておく。



03 地図がある

Googleマップの埋め込み、またはリンク。目印になる建物も一言添えると親切。



04 アクセス・駐車場の案内

最寄り駅やバス停から徒歩何分か。車の方には駐車場の場所と台数を。



05 支払い方法を書いた

現金のみか、カード・QR決済が使えるか。会計時のトラブルを防げます。



06 予約の可否と方法が一目でわかる

電話・ネット・LINEなど、どこから予約できるかを迷わせない。

スマホでの見え方

お店のホームページは、7〜8割がスマホで見られます。必ずスマホの実機で確認しましょう。



07 文字が小さすぎない

拡大しないと読めない文字は、読まれない文字と同じです。



08 横スクロールが発生しない

画面からはみ出す表や画像がないか、上から下までスクロールして確認。



09 ボタン・電話番号がタップできる

電話番号はタップでそのまま発信できる形式（telリンク）に。



10 画像が重すぎない

開くのに3秒以上かかると、多くの人は待たずに閉じます。写真は圧縮を。



11 見出しの拾い読みで意味が通る

全部読む人はいません。見出しだけで「何のお店で、何ができるか」が伝わるか。



問い合わせにつながる導線

見た人が「連絡したい」と思った瞬間に、迷わせないための項目です。



12 問い合わせ方法がすぐ見つかる

ページの上部と下部、どちらにも連絡手段を。スクロールの途中でも見つかる状態が理想。



13 フォームの項目は最小限

入力欄が多いほど送信率は下がります。名前・連絡先・内容の3つで足りることが多い。



14 送信後の確認が出る

「送信できたか不安」にさせない。完了メッセージや自動返信を用意。



15 電話の受付時間を書いた

営業中でも電話に出られない時間帯があるなら、正直に書いておくが親切です。



16 よくある質問で不安に先回り

駐車場・子連れ・支払い方法など、聞かれがちなことを先に答えておく。



信頼してもらえる見せ方

はじめて見る人は「ちゃんとしたお店か」を数秒で判断します。安心材料を並べましょう。



17 実際の写真を使っている

素材写真だけのページは、それだけで不安に見えます。スマホ写真でも実物を。



18 店主・スタッフの名前と一言

顔が見える（名前だけでも）だけで、問い合わせの心理的ハードルは下がります。



19 運営者情報がある

会社概要・店舗概要のページ。通販をするなら特定商取引法に基づく表記も必要です。



20 古い情報が残っていない

終わったキャンペーン・昔のメニュー・退職したスタッフの紹介などは信頼を下げます。

公開しただけでは、誰にも見つけてもらえません。Googleへの登録は無料でできる集客の土台です。

☐ 21 Googleビジネスプロフィールに登録

Googleマップと検索にお店が出る無料の仕組み。ホームページのURLも登録。

☐ 22 ホームページと情報を一致させる

営業時間や住所がマップとページで違うと、お客さまも検索エンジンも混乱します。

☐ 23 Googleサーチコンソールに登録

「どんな検索語で見ついているか」がわかる無料ツール。サイトマップも送信。

☐ 24 アクセス解析（GA4）を入れる

何人が見て、どのページで離れたか。改善はまず計測から始まります。

☐ 25 タイトルに「店名＋地域＋業種」

例：「〇〇食堂 | 福岡・姪浜の定食屋」。検索結果に出る一行が看板になります。

☐ 26 各ページに説明文（description）

検索結果でタイトルの下に出る文章。ページごとに内容を要約して書きます。



公開後の運用

ホームページは「作って終わり」ではなく「動き続けて」こそ意味があります。



27 月1回の見直し日を決めた

カレンダーに入れてしまうのがコツ。営業時間・メニュー・写真をざっと確認。



28 お知らせを出す場所がある

新メニュー・臨時休業・季節の案内。小さな更新が「営業している安心感」になります。



29 誰が更新するか決まっている

自分でやるか、誰かに任せるか。決まっていないと、確実に止まります。



30 ドメインと管理情報の控えがある

ドメインの更新期限・管理画面のログイン情報。無くすと復旧に大きな手間がかかります。

30項目、いくつ残りましたか。

全部にチェックがつく必要はありません。大事なのは、
「探した人がちゃんと見つけられて、安心して連絡できる」こと。
まずはA（基本情報）とC（問い合わせ導線）から整えるのがおすすめです。

Quick Ad HP

「自分でやる時間がない」方へ

この30項目を全部組み込んだホームページを、1ページ¥9,900（税込）でお作りしています。

写真と基本情報を送るだけ・7営業日でお渡し・修正1回込み。

公開後の保守（サーバー込み）は月々¥2,990から。

詳細・無料ミニ診断 → local-ad.co.jp/quickad/hp

お問い合わせ：morimoto@local-ad.co.jp（合同会社LocalAd 森本）
本資料は、店内での印刷・スタッフさんへの共有など、ご自由にお使いください。

2026年7月版